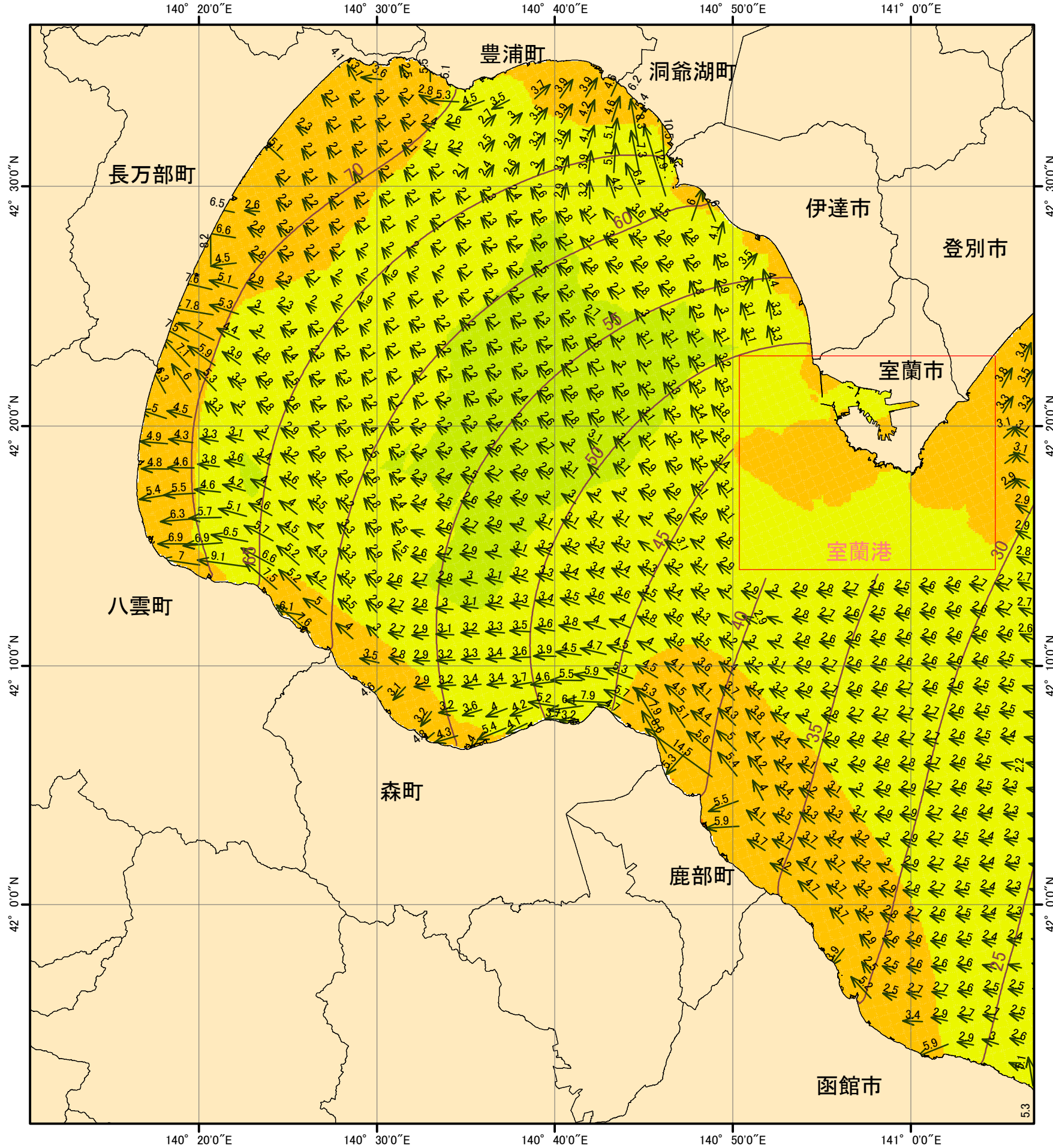


# 室蘭市至函館市 広域津波防災情報図(進入図) (日本海溝(三陸・日高沖)地震)

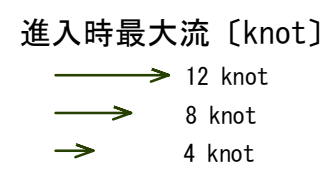
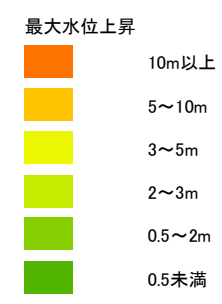
計算条件： 最高水面（零位）  
 隆起量： 平均 -0.49m (-1.39 ~ -0.15m)  
 Zo： 0.91m  
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法  
 測地系：世界測地系 (WGS84)

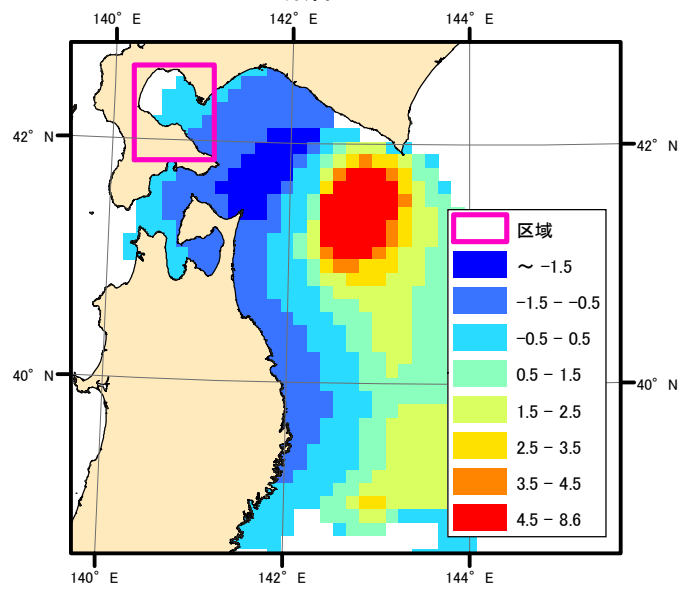


凡例  
 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]



- 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。
- 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を算出している。

## 断層モデル

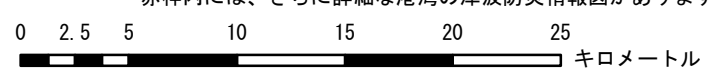


日本海溝(三陸・日高沖)モデル

モーメントマグニチュードMw	9.1
----------------	-----

本断層モデルは、内閣府の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」で公表されたモデルである。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
 ・海上保安庁が保有する水深データ  
 ・国土交通省国土数値情報 (ダウンロードサイト <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2022年8月23日取得))



作成機関： 海上保安庁  
 防災情報図作成年月： 令和5年4月 (初版)  
 地形データ作成年月： 令和4年3月 (初版)